

競技注意事項

- 1 競技規則について
本大会は2020年日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により行う。
- 2 練習について
富士ウッドストレート（室内）及び競技場を使用し「練習会場使用上の注意事項」に基づき練習することができる。開場は10時からとする。
- 3 招集について
 - ①選手招集所について
(ア) 競技場第1ゲート（100mフィニッシュライン側）外側に設ける。
(イ) フィールド競技は現地招集とするが、第1ゲートを通過して現地に向かうものとする。
 - ②プログラム記載の招集開始時刻までに招集場所に集合すること。招集開始時刻より点呼を開始する。招集完了時刻に遅れた選手は、その競技種目に出場できない。その時、競技者本人がアスリートビブス・スパイク等の確認を受けること。
 - ③招集所から競技場所への移動は、係員の誘導に従うこと。
 - ④棄権をする場合は招集開始時刻までに「欠場届」に必要な事項を記入し、招集所に提出すること。
 - ⑤携帯電話等、競技規則144条3(b)に関わる機器は競技場内に持ち込むことはできない。
- 4 アスリートビブスについて
出場者は、受付時に配布するアスリートビブスをそのままの形でユニフォームの胸部と背部に着けること。ただし、跳躍種目に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。
- 5 競技について
 - ①トラック競技について
(ア) トラック競技での不正スタートは1回で失格とする。（日本陸連競技規則162条に則る）
(イ) トラック種目は全てタイムレースとする。
 - ②フィールド競技について
(ア) 助走路の外側（走高跳は助走路内）にマーカーを2個まで置くことができる。マーカーは主催者側が用意したものを使用する。（走高跳は各自で用意したものを使用する）
(イ) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、優勝者が決まるまで次の通りとする。但し、気象条件や各種目審判長の判断で変更する場合がある。

種目		バーの上げ方								
走高跳	男子	2m00	2m05	2m10	2m15	2m20	2m25	2m29	2m33	以降3cmずつ

※跳躍練習は参加選手の要望を確認の上決定する。

- 6 その他
 - ①競技中や練習中に発生した障害については、応急処置のみ主催者で行うが、以後の責任は負わない。
 - ②大会は原則無観客とし、規制区画への立ち入りはID規制に則って行う。メインスタンドは選手・大会関係者（補助員）・監督・コーチ・報道関係者・特別招待者、ウォームアップエリアは選手・大会関係者（補助員）・監督・コーチのみとする。IDは参加団体毎に5枚を上限に配布するが、出場選手が5名を超える場合は出場選手の人数分を上限とする。
 - ③競技運営に関する指示について、各係の指示に必ず従うこととする。
 - ④メインスタンドでの立ち見及びテント設営は禁止する。
 - ⑤メインスタンドの開門時間は11:00とする。
 - ⑥富士北麓公園大駐車場の開放時間は7:00とする。
 - ⑦助力については、日本陸連競技規則144条に則り禁止する。競技規則に則った助言は認めるが、競技区域近くのスタンドに設けたコーチングエリアのみとする。
 - ⑧芝生スタンドへの立ち入りは禁止するが、走高跳と砲丸投についてはコーチングエリアを設け、各競技の招集開始時から競技終了まで、監督・コーチは利用することができる。
 - ⑨撮影対象が競技会趣旨と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求められることがある。内容によっては退場を求められることもある。
 - ⑩貴重品の管理は各自で行い、不審者等の疑いがある場合は、早急に大会本部に連絡する。
 - ⑪報道等で撮影を行う場合は、必ず事前に受付をして、主催者が用意したビブスを着用する。

○ 練習会場使用上の注意事項

1 練習会場区割りについて（当日 11：00～16：00）

練習場所		練習内容	
1～5レーン	バックストレート	短距離練習（スプリント等）	
6レーン	第1曲走路・バックストレート	400mH	12:15～ 使用不可
7～8レーン	第1曲走路・バックストレート	第1曲走路：ジョグ 7レーン：100mH 8レーン：110mH	12:15～ 7レーンバック：スプリント等 8レーン：400mH（～13:50）
競技場内芝生	指定区画	ジョグ・動きづくり等	
外周芝生	第1曲走路・バックストレート	ジョグ・体操・ストレッチ	
フィールド内	走高跳ピット	走高跳練習	
	走幅・三段跳ピット	走幅・三段跳練習	
	砲丸投ピット	砲丸投練習	
ウッドストレート	1～2レーン	短距離練習（スプリント等）	
	3レーン	前半部：スタート練習 後半部：動きづくり等	
	4～5レーン	前半部：100mH（4レーン）・110mH（5レーン） 後半部：動きづくり等	
	両サイド	歩行路（スタート地点への歩道）	

2 注意事項

- (1) 練習は、個人が指定された場所・時間で行い、事故防止には万全を期すこと。
- (2) 練習中に発生した障害等の応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 練習に必要な用器具は主催者において準備する。
- (4) 荷物などは、個人が責任を持ち管理すること。
- (5) 練習会場の入退場時は、必ずIDカードを明示すること。
- (6) 各練習会場での練習の順番待ちは当該選手のみとし、それ以外は認めない。
- (7) 本競技場内での練習は、競技進行の妨げにならないよう注意すること。
- (8) 練習会場の行動について、ウォームアップ場係及びマーシャルの指示に従うこと。
- (9) フィールド内芝生は、指定された区画の利用し、フィールド競技の進行を妨げないこと。
- (10) 前日13：00～17：00及び当日10：00～11：00の練習について
 - ・区割りをしないので、危険のないよう注意して使用すること。
 - ・ソーシャルディスタンス、マスクの着用等感染症対策に留意すること。